

環境部の取り組みについて

環境部は校務分掌に位置づけられた教員の業務を担当する組織です。校務分掌とは、学年・学級の運営に関わる業務とは別に、各教員で業務を分担し、学校運営を行うものです。

環境部は、学校経営方針との関連から以下の理念を掲げ活動をしています。

環境部が所管する環境整備は、学校経営方針に掲げられている「自律」「尊重」「創造」に関わる力や態度を育むための教育活動を効果的に展開できる環境を整えること、児童が安心・安全に過ごすことのできる学校をつくることを目的としている。しかし、この環境は一度構築したら終わりではなく、常に点検・維持・改善を繰り返さなければ、すぐに劣化してしまう。したがって、環境部員を中心に全職員が環境改善の担い手となり、よりよい環境整備へ向けて能動的に行動することが求められる。そのため、全職員が学校環境の実現に向けて、常にアンテナを張り、点検・維持・改善を継続することが重要である。特に、環境部員は必要な情報をわかりやすく発信し、全職員が情報を共有しやすい環境を整えることが求められる。このような行動は、めざす子ども像「自ら進んで生活を築いていく子ども」を育むための環境の土台を築くことにつながる。最終的に、子どもたちが、適切な学習環境を実感を伴って認識できるようにすることで、めざす子ども像の実現を環境面から支援していく。

学校には様々な物品や設備があります。教師用教科書などの書籍、マジックなどの文房具、教師用タブレット、モニターなどの ICT や視聴覚機器、コピー機などの印刷機器、跳び箱など体育用具などこれらすべてが教育活動を支えるものです。これらを児童や教師が必要なときに使える状態にしておくことが、児童にとって、教師にとって、よりよい環境になると考えています。これは、図1 で示す環境部で取り組んでいることの1つである備品管理にあたります。

また環境部では、子どもたち自身が進んで環境整備に関わるようになることを目指しています。その一環として、昨年度からは、動画を使って学校の環境を整えることの大切さを伝える取り組みを始めました。この取り組みを通して、子どもたちが附属小学校という社会の一員であることを自覚し、みんなにとってよりよい生活について考え、「自分にできることは何か」を見つけて実行できるよう育てたいと考えています。こうした姿は、学校経営方針で掲げている「小さな社会人」として信頼されるふるまいであると捉えています。

環境部で取り組んでいること	
○備品管理（印刷室備品、体育関係、放送機器・視聴覚機器・教材・教科書…など）	○校内の予定管理
○校内の予定管理	○メディアスペースの運営
○光熱費・コピー代管理	○転勤教員受け入れ準備
○記録写真撮影	○画像記録保存
○鍵管理	○学校環境整備の児童への啓発

図1

図2 は、5月に制作した1本目の動画で使ったスライドです。雑にかけられた雑巾ときれいにかけられた雑巾の写真が提示されています。これ以外にもメディアスペースの椅子、学級文庫について、整理されている写真と整理されていない写真を提示しました。そして、これらの写真を見比べて、どちらが気持ちよく過ごせるかを考えるよう促しました。また、



図2

使っていない教室の照明やエアコンの電源を切ることが、地球環境を守ることにつながると伝えました。動画を見た後、環境部の教員が毎日、教室の前の廊下や使われていない教室の状態を見て回り、必要があれば担任に報告しています。その後、担任は子どもたちに環境整備の大切さや工夫の方法を話す機会を持っています。この取り組みを始めてから、どの学級でも雑巾がきれいにかけられたり、照明やエアコンのスイッチがしっかり切られたりするようになってきています。子どもたちの意識が高まってきていることが感じられます。ただし、一部の子だけが積極的だったり、稀に

雑巾が洗濯ばさみでとめられていなかったりと、全体にはまだ浸透しきれていない面もありました。そこで、6月末には2本目の動画（図3）を子ども達に視聴させました。この動画では、全12学級の雑巾掛けの状態を紹介し、よい状態が保たれていることを伝えることで、すでに頑張っている子には「続けよう」という気持ちを、まだ取り組めていない子には「やってみよう」という気持ちを持たせることをねらいとしています。また、動画では強い風が吹いた土曜日の翌週の月曜日に、教室前の雑巾が飛ばされず整った状態で保たれていたことを取り上げました。そのおかげで、気持ちよく週の始まりを迎えることができた様子や、雑巾を探す必要がなかったことなど、日ごろの環境整備の成果を伝えました。

環境部では、これからも子どもたちが自ら環境を整えられるように働きかけていきます。こうすることによって、進んで環境整備ができる子どもを育てていきたいと考えています。ご家庭でも、環境整備について子どもと一緒に考えてみてはいかがでしょうか。



図3

< 7月の行事予定 >

日	曜	7月の行事予定	8月の主な行事予定
1	火		25 日 (月) 40 分授業開始 12 : 00 下校 26 日 (火) 教育実習開始 12 : 00 下校 27 日 (水) ~29 日 (金) 12 : 00 下校
2	水		
3	木		
4	金		
5	土		
6	日		
7	月	附小のくらし三者協議会	
8	火		
9	水		
10	木		
11	金		
12	土		
13	日		
14	月		
15	火	給食終了	
16	水	12 : 00 下校	
17	木	12 : 00 下校	
18	金	12 : 00 下校	
19	土		
20	日		
21	月	海の日	
22	火		
23	水		
24	木		
25	金		
26	土		
27	日		
28	月		
29	火		
30	水		
31	木		